

2016年8月15日

「贅会」第5回役員会 議事録

日 時：2016年8月5日（金）16：00～17：45

場 所：「むつ新」

出席者：長谷川、飯田、山口、山崎、齊藤、小松、亀村、小倉

欠席者：葛城

（報告事項）

1. 企画イベント「古美術を語ろう会」について

- ・2016年度事業計画の企画イベント第一弾として、5月21日（土）にサントリー美術館で開催の「広重・VIVID」を鑑賞した。当日は12名の参加があり、引き続き開催の懇親会は10名の参加であった。
- ・次年度のイベントも美術館のスケジュールを見ながら検討を進める。
- ・古美研現役に対しては今後敢えて参加要請はしない。

2. 校友会アイビーグループについて

①校友会HP開設について

- ・アイビーグループに加盟したことによって、4月8日に校友会HP内に新たに「贅会」のHPを開設した。今後「贅会」の活動を校友会にアピールしていく。

②「あなたと青山学院」21号について

- ・7月初旬に発行された「あなたと青山学院」21号に古美術研究会OB会「贅会」がアイビーグループに加盟したことで紹介記事が掲載された。創立50周年を経て新たなスタートを切り、音信不通となっている卒業生に向けて会員の新規参加を呼びかける内容であった。1件反応があったが連絡先は不明であり、同期に確認を取る。

3. 同窓祭について

- ・7月30日（土）に同窓祭第1回実行委員会全体会議がアイビーホールで開催された。実行委員17名中10名が参加した。
- ・長谷川実行委員長が全体概要を説明したのち、広報渉外班（山崎）、展示制作班（飯田）、運営管理班（山口）の各チーフよりそれぞれ進捗状況を説明した。
- ・同窓祭当日は8時から設営を開始、人数を投下して実施する。実行委員以外にも設営の手伝いを募る。
- ・次回全体会議は9月10日（土）14時～16時とする。場所は出席人数によって決定する。

4. 寄付金の入金について

- ・7月中旬に会員宛に送付した「同窓祭参加のご案内」以降、4名の会員より合計3万1千円の寄付金があった。

5. 古美研顧問・出光准教授表敬訪問について

- ・6月17日（金）に古美術研究会顧問の出光佐千子先生（文学部比較芸術学科准教授）を会長と事務局長2名で表敬訪問した。「贅会」の生い立ちや活動方針等を説明し理解を求めた。当日は古美研会長、総務部長も同席した。

（協議事項）

1. HPのコンテンツについて

①オフィシャルHP：会員情報コーナー（会員だより）の追加

- ・HPを開設以降アクセス数がなかなか伸びない。会員により親しみやすいHPを目指すため新たなコンテンツとして会員情報コーナーを追加したい提案があった。旅行先で触れた古美術や日本文化等を200字以内の原稿と写真で気軽に紹介するものとした。協議の結果承認された。
- ・Fb（フェイスブック）に非公開グループの「古美研」会があるが、そこからの転用も検討する。その際は投稿者に了解を得たうえでHPにアップする。
- ・併せて、著名OBの講演会・講座、テレビ等への出演、新刊本の紹介も行っていく。

②校友会HP：役員リスト、会則の追加

- ・校友会HPに役員リストおよび会則を追加することで承認を得た。

2. 古美術研究会への支援について

- ・「贅会」の事業方針に古美研との交流と支援活動を謳っている。支援については今年の50周年記念の際に古美研に対して約10万円相当の備品を贈呈したが、金額の大小は別として毎年継続的に実施したい旨の提案があった。
- ・現役生の一部にはOBとの交流に対して消極的であるという声も聞かれており、現役生とのより良い関係を今後も構築するために必要であると考え提案したものである。
- ・とりあえず同窓祭で寄付箱を置いて、事業活動への賛助を目的に主にOBから寄付を募る。また同窓祭以外の場でも、例えば古美研OBサロン等で寄付をお願いしていく。そのため寄付は振込に限定しない旨をHPに周知することとする。
- ・古美研支援については事業活動の一環として、同窓祭の寄付金の結果を踏まえて今年度実施できるか協議する。また、次年度事業計画予算案作成時に組み入れる方向で検討する。10月5日に臨時役員会を開催して方向性を定める。

次回役員会（臨時） 2016年10月5日（水）16:00～17:30 「むつ新」

以上